初めてのボランティア会議

やっとここまでたどりついたかとの感慨を胸に、6 月 30 日（土）に第 1 回目のホ号棟ボランティア会議が集会室で開催されました。

当日は、**新たに購入された 2 台の車いす**の扱い方などについて《ときわぎ国領》の伊東さんが、わざわざホ号棟ボランティア結成を祝って、その説明に来てくださいました。
2 人 1 組になって、交互に車いすに乗ったり押したり・・・。
乗っている人の目線や立場で車いすを扱うことが、大事である事を学びました。

また、小さな段差や坂道、曲り角の前では「段差を越えます」など必ず乗っている人に指示の声かけをするように説明をうけました。

ボランティアの際に知り得た対象者の個人情報については、守秘義務があることを確認しました。

ボランティアは、ホ号棟の行事的な催しへの参加支援だけでなく、各個人のニーズ（必要なことがら）にも応えるので、社会福祉協議会の＜ボランティア保険＞にも加入しています。

現在、【サロン・タマリバー】運営の核となっている《タマリバ委員会》の 8 名と、一般居住者からのボランティア希望者 11 名、合計 19 名がホ号棟のボランティアメンバーです。
当面は、歩行介助や【サロン・タマリバー】への支援が主な仕事ですが、近い将来には、子ども達の見守りや生活困難者への買物、通院、散歩などの支援も実施していきたいと思います。

自分達自身も、対象の人達と一緒に楽しめる世界を創っていくつもりです。
みなさま、管理組合まで気軽にお申込みをしてください。
車いすに乗って、さっそうと街を歩きましょう！！

若い人のボランティア参加を求めます。

連絡先
ホ号棟管理組合事務室
489－3002